**郵便資料館**

**郵便配達人のノスタルジア**

この郵便局では、道路まで張り出た2階部分を外部まで突き出した梁で支えている、出梁造りという構造や、千本格子などの昔ながらの宿場町建築の特徴が多数見られ、また、その外には1870年代風の黒い郵便ポストも設えられています。その外観は昔ながらのものですが、実際にはこの建物は1979年に警察署の跡地に建設されたものです。

その内部には日本の郵政事業史に関する資料を展示する小規模なスペースがあります。興味深い資料としては、1871年 (郵便事業開始の年) 当時の郵便配達人の制服、クマ除けのラッパ (山の郵便配達人には犬よりも怖い、クマに遭遇することがありました)、や150年間の進化をみることができる日本の郵便ポストの縮小版レプリカなどがあります。

以前の郵便局の建物、1915年竣工のグレーの西洋風1階建ては、少し先の道路の反対側に見ることができます。